

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

対象者	骨髄移植後のサイトメガロウイルス感染により血球貪食症候群を発症した患者			
研究課題名	骨髄移植後のサイトメガロウイルス感染により血球貪食症候群を発症した 1 症例			
実施予定期間	～ 2021 年 10 月			
実施機関	静岡がんセンター			
研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	静岡がんセンター 血液管理室
当院の研究代表者	氏名	梁瀬 博文	所属	静岡がんセンター 血液管理室
使用する検体・データ	生化学項目、血球計算、血液像、骨髄像、G-Band、フローサイトメトリー項目、フェリチン、タクロリムス、サイトメガロウイルス pp65 抗原			
目的	二次性血球貪食症候群の治療の基本は、基礎病態自体の改善と高サイトカイン血症の逸脱した免疫制御機構の是正であり時には、症状が急速に進行して致死的な経過を辿る症例まで様々で早期治療が重要である。 血球減少症や血球貪食像、フェリチン上昇など検査室側からアプローチできる項目もあり、患者様への早期治療につながる為にも着眼していかなければならないと考えられる。			
方法	血球貪食症候群(HPS)は、感染症・自己免疫異常・悪性疾患などが契機となり、骨髄内で貪食細胞が増加した結果、発熱・肝脾腫・血球減少をきたす病態であり一次性と二次性に分類される。今回、骨髄移植後のサイトメガロウイルス感染により発症したウイルス性関連血球貪食症候群(VAHS)を経験したので症例を交えて報告する。			
倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021 年 5 月 31 日		
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。